

題名 だれでも来ることができる人吉市役所

5年 木島 華穂

1 調べたきっかけ

今年、人吉市役所が私たちの校区に建設された。人吉市役所に、初めて来た市民の方に安心して市役所を使ってもらえるように、市役所が工夫していることを調べた。

2 調べ方

大きく分けて、二つの方法で調べた。一つ目は、実際に市役所に行って調査した。二つ目はインターネットでの調査である。実際に見たものや、新しい取り組みについて調べた。

3 調べて分かったこと

(1) 身体面が不安な人でも安心できる工夫

・音声案内



市役所の天井に「音声案内」がある。ボタンは職員が持っており、目が不自由な人でも安心して来ることができる。「音声ガイド」(インターネット)には、「映像情報を受け取れない状況があります。その映像情報を音声化して、平等にする。」と書いてあった。

・二重手すり



市役所の階段には、二重手すりがある。二重手すりには、歩行補助手すりと動作補助手すりがある。

歩行補助手すりは上の手すり、歩いている人が使う手すり、動作補助手すりは車いすなどの人のためにある手すりだということが分かった。

・車いす



市役所の入口の所に車いすが置いてある。身体面で不安な人でも安心して利用できる工夫だ。利用する人が使いやすいように入口に置いてある。

(2) 初めて来た人でも安心して利用できる工夫

・案内板



市役所の窓口の上に「案内板」がある。初めて来た人でも分かるように、大きい文字で分かりやすく書いてある。高齢の方々も利用しやすい工夫だ。

4 まとめ

人吉市役所にはどんな工夫があるのかを考えていたけど、実際に市役所に行ってみると、とってもたくさん工夫がされていたので、「市役所はだれでも安心して利用できるようにしているんだな。」と思った。他の機会でも市役所に行くことができれば他の工夫も探してみようと思った。

参考 (出典)

音声ガイドット (インターネット)